

労働力調査

特定調査票の記入のしかた

(調査員が「氏名」を記入してお配りします。)

総務省統計局

労働力調査は、「統計法」という法律に基づいて行われています。「統計法」では、正確な統計を作成するために、報告の義務、調査に携わる者の守秘義務などが定められています。

秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

あなたの世帯にふだん住んでいる調査月の末日（ただし、12月は26日）現在で15歳以上の人のついて、**月末現在**（ただし、12月は26日現在）で記入してください。

基礎調査票から先に記入してください

基礎調査票の「⑤ 月末1週間（ただし、12月は20～26日）に仕事をしたかどうかの別」欄の回答によって、以下の欄から記入します。

「おもに仕事」、「通学のかたわらに仕事」、

「家事などのかたわらに仕事」、「仕事を休んでいた」

A欄から

「仕事を探していた」

B欄から

「通学」、「家事」、「その他」

C欄から

ふだん住んでいる人とは、月末現在（ただし、12月は26日現在）あなたの世帯にすでに3か月以上住んでいる人、又は3か月以上わたって住むことになっている人をいいます。

記入しなければならない人

- ・ 家族
- ・ 住み込みの雇い人
- ・ 間借り人又は同居人

(注)

- ・ 旅行や出張、専任社員などで一時不在の人は、不在期間が3か月以上にならない時はあなたの世帯で記入しますが、3か月以上になる時は旅行先や出張先で調査されます。
- ・ 病院・療養所などの入院患者のうち、入院してから3か月にならない人は、あなたの世帯で記入しますが、すでに3か月以上入院している人は入院先で調査されます。

調査の対象

調査票は、機械にかけますので、汚したり、丸めたり、最初に折られている以上に折ったりしないでください。記入は必ず黒鉛筆又はシャープペンシルでお願いします。

- インクやボールペンは、黒色でも使用しないでください。
- 書き間違えた場合は、消しゴムできれいに消してから記入しなおしてください。

○ マークを記入する欄は、当てはまる○を●のようになぞりつぶしてください。

○ 数字は、下の例のように、枠内に1文字ずつ、右づめで記入してください。

《数字の記入例》

縦線一本、すきまをあげる。上につまみあげる。つぎは

:4 1234567890

右つめ

一はむらひ

一角をつづ

調査票の記入にあたって

第2面～第4面を参考にして 調査票に記入してください

調査票の質問番号に対応する以下の解説をご覧ください。記入してください。

A欄 仕事をした人・仕事を休んでいた人について

A1 この1週間に仕事をした時間が35時間未満の人は その理由を記入してください

「基礎調査票」の⑨欄の仕事をした時間の答えが35時間未満の人が記入します。

- 勤め先や事業の都合の「その他」は、事業の経済活動と直接関係のない行事などの理由による場合をいいます。
- 出産や育児を目的として休暇を取った場合は、「出産・育児のため」に記入します。
- 介護や看護を目的として休暇を取った場合は、「介護・看護のため」に記入します。

A3 今の仕事には いつついたのですか

- 現在の仕事について時期について記入します。同じ企業内で配置換えや転勤によって仕事が変わった場合は、配置換えや転勤の時期ではなく、その企業に勤め始めた時期について記入します。
- 以前に現在とは別の事業を経営していた場合には、現在の事業を開始した時期について記入します。
- 該当する元号あるいは西暦に記入した上で、年及び月を書きます。

A4 どうして今の雇用形態についているのですか

この質問は「基礎調査票」の⑩「勤め先における呼称」の答えを「パート」「アルバイト」「労働者派遣事業所の派遣社員」「契約社員」「嘱託」「その他」と回答した人のみが記入します。

- 今の仕事について理由として当てはまるものすべてと、そのうち、おもな理由1つを記入します。
- 「自分の都合のよい時間に働きたいから」には、勤務時間の長さだけでなく、時間帯が都合に合っている場合も含めます。
- 自分で自由に使えるお金を得たい場合などは、「その他」とします。

A5 転職などを希望していますか

- 転職などを希望しているとは、雇われている人が自分で事業を始めたいあるいは、勤め先を変えたいなどと考えている場合や自営業主や家業を手伝っている人が、勤め人になりたいあるいは、商売替えをしたいと考えている場合、今の仕事のはかに別の仕事もしたいなどと考えている場合をいいます。
- 同じ会社のなかで勤商地、職場、仕事の種類を変えたいという場合は、転職などの希望があるとはしません。
- 「実際に仕事を探している」とは、仕事の紹介を人に依頼したり、公共職業安定所に申し込んだり、新聞の求人広告に応募したりしている場合、又は事業を始めるための資金・資材・設備などの調達をしている場合をいいます。

A6 今の仕事の前に何か仕事をしていましたか

- 前の仕事とは、現在の仕事以外で本業として行った仕事をいいます。したがって、同じ企業内で配置換えや転勤によって仕事が変わった場合は、ここであつた前の仕事には含めません。

B欄 仕事を探していた人について

B1 仕事を探したり開業の準備をするためにどのような方法をとっていますか

- 「公共職業安定所（ハローワーク）」には、公営の人材銀行、パートバンク（サテライト）や学生職業センターなども含まれます。
- 「民間職業紹介所など」とは、有料職業紹介所、無料職業紹介所などをいいます。また、シルバー人材センターも含まれます。
- 「学校」には、中学校、高等学校、短期大学、大学のほか、予備校・洋裁学校・料理学校などの各種専門学校や専修学校・専門学校も含まれます。
- インターネットにより求職を行った場合は、その照会先について記入します。

B2 仕事を探したり開業の準備を始めてからの期間は どのくらいになりますか

- 公共職業安定所（ハローワーク）への申込み、知人への依頼などを最初に行った日からの期間について記入します。
- 前の仕事をしている間に仕事を探し始めた場合は、前の仕事をやめた時からの期間について記入します。

B3 この1か月に仕事を探したり 開業の準備をしましたか

- 過去の求職活動の結果を問い合わせた場合も「仕事を探したり開業の準備をした」とします。
- 「この1か月には全くしなかった」とは、過去に行った求職活動の結果を待っていて、今月中に全く求職活動をしなかった人が該当します。

B4 探したり開業の準備をしている仕事は どのような仕事ですか

- 「正規の職員・従業員」とは、勤め先で一般職員あるいは正社員などと呼ばれている人をいいます。
- 「パート」「アルバイト」とは、就業の時間や日数に関係なく、勤め先で「パートタイマー」「アルバイト」又はそれらに近い名称で呼ばれている人をいいます。
- 「労働者派遣事業所の派遣社員」とは、労働者派遣法に基づき労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣される人をいいます。労働者派遣事業所の派遣社員は、他に当てはまるものがある場合、「労働者派遣事業所の派遣社員」とします。
- 「内職」とは自宅で、材料の支給を受け、人を雇わず、作業所や据付機械などがかりない固定設備を持たないで行う仕事をいいます。

B5 仕事につけないのは どうしてですか

- 仕事につけないおもな理由一つに記入します。
- 「求人年齢と自分の年齢とが合わない」とは、求人先の対象年齢が自分の年齢より低い場合（又はその逆の場合）などをいいます。
- 「自分の技術や技能が求人要件に満たない」とは、求人条件である資格を持っていない、自分の技術・技能以上に求人の技術水準が高度である場合などをいいます。

B6 今までに仕事をしていたことがありますか

- 「仕事」とは「基礎調査票」の⑨欄と同様に、収入を伴った仕事のことです。農家や漁家、個人経営の商店などで家業の手伝いをしていました場合は、給料の支払いがなくても仕事をしていましたとします。

C欄 通学・家事・その他の人について

C1 収入になる仕事に就くことを希望していますか

- 「希望している」とは、今すぐつく仕事を望んでいる場合をいいます。
- これは、学生が将来の進路として就職を考えている場合は、「希望していない」とします。
- すでに仕事が決まっている人で、4週間以内にその仕事につくかどうかははっきりしない人は、「5週目以降につく」とします。

C2 仕事をしたいと思いつながら 現在仕事を探していないのは どうしてですか

C1で「希望している」と答えた人が記入します。

C3 希望している仕事又は決まっている仕事はどのような仕事ですか

- 雇われる仕事については、B4の説明を参照してください。
- 「内職」とは、自宅で、材料の支給を受け、人を雇わず、大がかりな固定設備を持たないで行う仕事をいいます。

C4 この1年間に仕事を探したり 開業の準備をしたことがありますか

- この1年間（調査月を含め、過去1年間に）、仕事につくための活動（求職活動）をしたかどうかについて記入します。
- 求職活動とは、公共職業安定所（ハローワーク）に仕事を申し込んだり、新聞や求人情報誌の求人広告に応募したり、事業所の求人に応募したり、知人に仕事のあっせんを依頼したり、又は自分で事業を始めるための準備などを行うことをいいます。

C5 今仕事があれば すぐつくことができますか

- 「すぐつくことができる」とは、月末1週間（ただし、12月は20～26日）内に仕事につくことができる場合をいいます。
- C1で「すでに仕事が決まっている」と答えた人で、今すぐ仕事をしたいにもかかわらず、勤め先の都合や設備の準備のためにやむを得ず就業日があるのを待っている場合は、「すぐつくことができます」とします。
- すでに仕事が決まっている人で、学業、家事、旅行、趣味、病気など自分の都合ですぐつける状況にない場合は、「すぐではないが2週間以内につくことができます」、「すぐではないが2週間より後につくことができます」のいずれかとなります。

C6 今までに仕事をしていたことがありますか

- B6の説明を参照してください。

D欄 前にしていた仕事について

D1 前にしていた仕事は いつやめたのですか

- 前にしていた仕事を「過去3年以内にやめた」場合は、元号又は西暦に記入した上で、年及び月を書きます。

D2 前にしていた仕事は 勤めていたのですか 自分で事業を経営していたのですか

- D1で「過去3年以内にやめた」と答えた人が記入します。
- B4の説明を参照してください。
- 「契約社員」とは、専任的職務に従事させることを目的に契約に基づき雇用され、雇用期間の定めのある人をいいます。
- 「嘱託」とは、労働条件や雇用期間に関係なく、勤め先で「嘱託職員」又はそれに近い名称で呼ばれている人をいいます。
- 「自営業主」とは、個人経営の商店主や農業主などをいいます。
- 「自営業の手伝い」とは、自営業主の家族で、その自営業主の営む事業を無給で手伝っている人をいいます。
- 「内職」とは、自宅で、材料の支給を受け、人を雇わず、作業所や受付機械など、大がかりな固定設備を持たないで行う仕事をいいます。

D3 前にしていた仕事の事業の内容

D4 前にしていた仕事の内容

- 第4年の説明及び記入例を参照してください。

D5 前にしていた仕事の勤め先・業主などの企業全体の従業員数

- 本社・本店、支社・支店、営業所、工場なども含めた企業全体の従業員数（役員やパートなどを含む）をいいます。
- 国営・公営の事業所に雇われている人は、「官公庁など」に記入します。
- 公社、事業団などの政府関係機関の場合は、「官公庁など」ではなく、それぞれの従業員数の区分に記入します。

D6 前にしていた仕事をどうしてやめたのですか

- 前の仕事をやめたおもな理由一つに記入します。
- 事業所の閉鎖や会社倒産などが原因の人員整理、勤労返還は、「会社倒産・事業所閉鎖のため」に含めます。
- 雇用契約の期間が終了したために仕事をやめた場合は、「定年又は雇用契約の満了のため」とします。

E欄 この欄は全員の人が入力してください

E1 教育

- 「卒業」の人は、最終卒業学校（中途退学した人の場合は、その前の卒業した学校）の種類について記入します。
- ここでいう小学校、中学校、高等学校、短期大学、大学などの学校には、それぞれ入学資格や在学年数が同等で、これらの学校の卒業に相当する資格が得られるものを含めます。
- 各種学校や専修学校については、入学資格や修業年限により、それに相当する学校の区分に記入します。

	専修学校・各種学校	学校区分
専修学校専攻門課程	最新の高校卒を入学資格とする修業年限2年以上5年未満のもの	大学
専修学校専攻科課程	最新の高校卒を入学資格とする修業年限2年以上5年未満のもの	短大
専修学校専攻科課程	最新の高校卒を入学資格とする修業年限2年以上5年未満のもの	短大
各種学校	最新の高校卒を入学資格とする修業年限2年以上5年未満のもの	短大

(注)平成18年3月までの卒業者は「短大」

- 高等学校、短期大学、大学、大学院については、定時制やこれらの学校の卒業資格が得られる通信教育による課程も含めます。
- 外国の学校については、修業年限等により、それに相当する学校の区分に記入します。

E2 この1年間のすべての仕事からの収入(税込み)は どのくらいですか

- 毎月の給料、賃金、残業手当、チップなどのほか、期末手当やボーナスなども含めたこの1年間における仕事からの収入総額（税込み）を記入します。ただし、一時的な収入である退職金は含めません。
- 自営業の場合は、売上高ではなく、営業利益（売上高から必要経費を差し引いた額）を記入します。
- この1年間に仕事を变えたたり、新たに仕事についた人は、今の仕事についた時から現在までの実績をもとにして、1年間の収入額を見積もって記入します。
- この場合、前の仕事からの収入は含めません。
- 年金や保険などの給付金、財産収入などは、仕事からの収入でなかったため含めません。

「事業の内容」及び「仕事の内容」の書き方

【事業の内容】

- 勤め先が支店・出張所・営業所などの場合は、その支店・出張所・営業所などで行っている事業の内容を書いてください。
- おもな製品又は取扱商品の種類、製造か修理かの別、卸売か小売かの別がよくわかるように書いてください。単に「製造業」、「修理業」、「商業」、「販売業」などのようなおぼろげな書き方をしないでください。
- 二つ以上の種類の異なった事業を営んでいる場合は、おもな事業を一つだけ書いてください。
- 官公庁で公営企業・収益事業などを行っている部局の場合は、その事業の内容がわかるように書いてください。

【仕事の内容】

- 二つ以上の種類の異なった仕事をしている人は、おもな仕事の一つだけ書いてください。
- 製造や修理などの技術的な仕事と販売の仕事の両方をしている人は、技術的な仕事のほうを書いてください。
(例) 靴の修理と販売……靴の修理
菓子の調剤と販売……薬剤師
- 経営者で経営管理以外の仕事にも直接従事している人は、その直接従事している仕事を書いてください。
(例) 食堂の経営者で調理人……調理
病院の院長で外科の診療……外科医師
- 労働者派遣事業所の派遣社員の場合は、派遣先で自分が実際にしている仕事を書いてください。

	農 業	科 学	漁 業	食品製造業	衣類製造業	化学工業	金属製品製造業	生産用機械製造業	電気機械製造業
事業の内容	米 作	育 林 業	かつお一本釣り	水産缶詰の製造	綿 人 服 製 造	硫 安 製 造	銅合金鋳物製造	印刷機械製造	ビデオカメラ製造
仕事の内容	稲 作 農 務 者	山林の手入れ	かつお漁師	缶詰の検査	ミシン縫製工	化学肥料製造技師	銅合金鋳物工	金属製盤工	工場長

	電子部品製造業	印刷業	製菓業	情報サービス業	鉱 業	建設業	電気業	ガス業	水道業
事業の内容	プリント回路製造	オフセット印刷	新製 餅 行 業	情報処理サービス	砂 利 採 取 業	木の建築工事	電力供給業	都市ガス供給業	上 水 道 業
仕事の内容	プリント配線工	写真製版工	餅 材 記 者	データエンター	砂利の採取	建築大工	変電保守員	営業事務員	招 務 事 務 員

	鉄 道 業	道路其他運送業	不動産業	飲食店	宿泊業	介護事業	洗濯業	美容業
事業の内容	鉄 道 業	貨物自動車運送業	土地・家賃の仲介	ヤ ば 屋	持 ち 帰 り 弁 当 屋	訪 問 介 護 業	ク リ ー ニ ン グ	美 容 院
仕事の内容	旅 客 乗 務 員	荷物の宅配	アパートの仲介	調 理 師	販 売 員	ホ ー ムヘルパー	アイロン仕上げ	美 容 師

	旅行業	広告業	スポーツ指導	レンタル業	個人商店(卸売・小売業)	中古品小売業	個人経営の工場
事業の内容	旅行の企画・販売	広告代理業	水 泳 教 室	ビデオのレンタル	文房具卸売	豆腐製造小売	中古家電小売
仕事の内容	ツアーコンダクター	パソコンオペレーター	インストラクター	レンタルビデオ貸出員	卸売店経営	豆腐の製造	販売店員

※経営管理だけしている店長の例

※中古品の小売は、主に小売する中古品の種類がわかるように記入してください。

	商 事 会 社	製 菓 業	事務代行業	銀 行	保 険 会 社	病 院	福祉施設	学 校	研 究 所
事業の内容	電気器具卸売	製 菓 業	事務代行業	銀 行	生 産 保 険 業	病 院	老人福祉事業	高 等 学 校	化学研究所
仕事の内容	製品仕入外交員	品 検 査 員	経 理 事 務 員	窓 口 事 務 員	保険のセールス	看護助手	介 護 人	社 会 科 教 員	化学研究助手

	郵便局	総合弁護士	派遣業	内職	家事サービス業	公 社	官 公 庁
事業の内容	郵便窓口業務	弁護士事務所	派遣業	着 製 業	家事サービス業	公 社	官 公 庁
仕事の内容	窓口事務員	弁護士	派遣社員	縫製工	家事サービス	会社員	公務員

※組合等で、役員兼業又は共同事業を行っている場合は、「役員」又は「共同」とかかると書いてください。
また、役員兼業又は共同事業の意味に誤解を招いている場合は、「役員」などごとの事業について書いてください。

	派遣社員	シムパー人材センターからの派遣社員	シムパー人材センターからの紹介の候補	シムパー人材センターからの紹介の候補	認定こども園
事業の内容	ゲーム用ソフトウェア販売	マシンのメンテナンス	印刷センター	印刷センター	幼児保育
仕事の内容	プログラマー	室内清掃	室内清掃	室内清掃	保育教諭